

今年、各部会が中心となり観察会や清掃活動、各種イベントが多数開催され、多くの市民の方が遊水地を訪れました。

来年は、1月18日に第3工区で柴揚げ漁が開催され、3月15日には静岡流通センター春祭りと遊水地をフィールドとしたスタンプラリーも企画されています。

詳細は、本協議会ホームページでお知らせいたしますので、ご確認の上是非ご参加下さい。



## ■麻機遊水地フェスタを開催しました

平成26年11月8日（土）に麻機遊水地第3工区において、麻機遊水地の自然環境や自然再生活動の取り組みに関するPR、協議会への参加促進を目的とした「麻機遊水地フェスタ」が開催されました。

フェスタには延べ700人の市民が集まり、参加者はウォークラリーやカヌー、釣りなど遊水地の自然環境を活かした体験や、遊水地で捕獲した魚類展示、遊水地で見られる植物のパネル展示などを楽しみました。

その他にも、静岡てんかん・神経医療センターでは参加者のための救護所やヨーヨー釣りの設置、静岡県立農業高校ではヤギやヒツジなどの動物ふれあいコーナーの設置など様々な企画が行われました。

今回、このようなイベントを遊水地で開催するのは初めてでしたが、参加者は遊水地の広さと豊かな自然環境を体感している様子や、てんかんセンターの患者さんもフェスタのにぎわいやヤギとのふれあいを楽しむ様子が見られました。



カヌー体験



魚類展示



釣り体験



植物のパネル展示



動物とのふれあいコーナー



どんぐり遊び



ヨーヨー釣り



木工体験

## ■ヤンマー(株)の社会貢献事業で第3工区を耕耘しました。

平成26年11月4日から7日にかけて、ヤンマー(株)が社会貢献事業の一環で、てんかんセンター宿舎前の第3工区の約1haのエリアを耕耘しました。

このエリアは、長い間放置され、オギ等が繁茂していた場所で、今後はベータル麻機部会が中心となり、隣接する病院や学校、地域と連携し、福祉農園やレンコン畑、水田等の整備を進めながら、そこに生息・生育する動植物の保全に取り組んでいきます。



耕耘前 (2014. 10. 11)



耕耘後 (2014. 11. 21)

## ■ヤギによる除草実験を実施しました。



第3工区の400㎡のエリアで、11月6日から12月6日までの期間、3頭のヤギによる除草実験を実施しました。

3頭のヤギは、外来種のセイタカアワダチソウも好んで食べ、約3週間でエリア内の植物はほとんどがなくなりました。

今回の実験では、除草効果や外来植物抑制の他、市民への癒し効果も期待できることが確認されました。



除草実験前 (2014. 11. 4)



除草実験中 (2014. 11. 21)

【麻機遊水地の自然再生に関する活動の支援、参加を募集しております】 静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://asabata.org/>